

福井大学協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（6月分）

派遣留学先：Romanian-American University

氏名：葛西優花

Buna ziua! 皆さんこんにちは！2月からルーマニア・アメリカ大学に交換留学させていただいている葛西優花です！毎月書かせていただいていたこの月例報告書も、早いもので今回が最後となってしまいました。さて、より一層暑さが増してきたブカレストから今月は、毎月シェアしてきたルーマニアの気候とセメスター終了後の過ごし方、そしてルーマニアで4ヶ月間過ごして考えたことについてシェアします！是非ご覧ください！

【6月のルーマニアの気候について】

5月も5月で暑かったルーマニアですが、6月も引き続き暑さが増しています…。とにかく暑くて、クーラーや扇風機が恋しいと思う毎日です。日中の最高気温が35度くらいまで上がってしまうのもつらかったですが、夜もあまりにも暑くて今までのジャージでは寝ることが出来ないほどになってしまったので、残り2週間しかないにも関わらず夏用のパジャマを買ってしまいました(笑)先月から悩まされていた蚊に関しては、ようやくスーパーで蚊取り線香のようなもの(効果は絶大です!)を1ヶ月分300円程度で購入できたので安心して過ごせています。あとは日本から汗拭きシートを持ってきたら良かったな…と少し思いました。

【2nd セメスターが終了しました！】

先月末、**Trade Policies** のテストを終えたのですが、これで無事私の2nd セメスターの授業が終わりました！（周りの友達よりも早かったです笑）普段から以前紹介した日本語研究センターでよく過ごしていたのですが、セメスターが終わったので今まで以上に長い時間、センターで日本語を学ぶルーマニア人と過ごしています。日中はブカレストの旧市街地へ出かけたり、洗濯しに行ったり、帰国後の就職活動について考えたりしていました。夜はルーマニア人と映画を見たりご飯を作ったりして毎日ゆったりしながらも充実した毎日でした。



また、毎月同じ学部の久末さんと現地集合でヨーロッパ旅行をしていたのですが、今月は久末さんの滞在許可証の関係もあり、彼女の留学先であるナポリへ3泊4日で遊びに行きました！治安が悪いと聞いていたので多少の不安はあったのですが、ブカレストや他に訪れてきたヨーロッパの街とは全く違う雰囲気、食べ物は何れも美味しく、賑やかな街でした。食べる物飲む物すべてが美味しすぎたせいでたったの4日間で明らかに太ってしまったのが分かるくらいです…(笑)特にマルゲリータは、日本やルーマニアで食べてきたピザとは全く別物で、初めて食べた時は本当に感動しました。これからヨーロッパへ留学するみなさん、是非一度はナポリへマルゲリータを食べに行ってください。どのお店で食べてもハズレはなく感動するはず。他にも、日帰りでローマへ行ってヴァチカン市国やコロッセオ、トレビの泉、真実の口など有名な観光地をたくさん訪れてきました。教科書の写真で見てきたあのローマの世界が

目の前に広がっているという、ちょっと信じられないような旅行でした！こうやって休みの日を使っていろいろな国へ旅行できるのは、やっぱりヨーロッパならではだと思えます！また、たくさんの国を訪れることでより一層ルーマニアの良さに気付くこともできました！ただ、肝心のルーマニア国内をあまり旅行できなかったのが、次回ヨーロッパへ行くときはまずルーマニアの田舎を周りたくて考えています。



【ルーマニア留学を通して考えたこと】

この4ヶ月間を振り返るとどうしてもまだ感傷的な気分になってしまうのですが、総じて言えることは、ルーマニアを留学先として選んだことは間違いではなく、むしろ最高の選択であったということです。

もちろんルーマニアへ来たばかりの頃は、たった4ヶ月で出来た友達が一生続くものだとは思っていませんでしたが、今では一生付き合い続けたいと思う友達ばかりです。留学がゴールではなく、大学生活の一過程であることも、彼らから学ぶことが出来ました。彼らが彼ら自身の目標に向かってこれからも頑張っていくことを知っているからこそ、自分も留学後も彼らに負けないよう頑張ろうと思っています。(ルーマニア人の友達はよく私たちに自分たちの目標や夢を話してくれました) また、ルーマニア人の彼らはよく、「楽しむ」という表現を使います。(これはアメリカでも感じたことですが) 試験でも、雨の日でも、掃除や洗濯でも、すべて楽しんで取り組もう、その日を楽しんで過ごそうとするのです。その前向きな思考にも、すごく刺激を受けました。すべて楽しんで行動出来たら、人生そのものが楽しくなる、というルーマニア人の考え方がすごく好きになり、日本へ帰っても実践したいと思っています。

また、留学生として海外へ行っている以上、確かに授業に参加し試験を受け、単位を取ることが大きな目標だったのですが、現地での生活を充実させることがいかに自分にとって大切なことであるかも分かりました。福井大学からは私を含め3人の学生がルーマニアへ行きましたが、知らない土地、知らない言語、知り合いがいないという全くの新しい環境が、たったの4ヶ月で、もう一度必ず戻ってきたい場所になったのは、学習以上に普段のルーマニア人との深い交流があったからこそだと思っています。時間とお金をかけるだけの価値がある4ヶ月間の交換留学でした！

【最後に】

留学をするかしないかで迷っている方がいたら、私は迷わずするべきだと答えます。それくらい、本当にたくさんの得るものがあります。この報告書が少しでもこれから留学する皆さんのお役に立てれば幸いです！ **Multumesc foarte mult!** ここまで読んでいただき本当にありがとうございました！

